

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川砂防課
 担当名: 荒川上流域、砂防担当
 内線: 5141 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B24	砂防施設費		一般会計	土木費	河川費	砂防費	砂防施設費	
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	砂防法第5条、地すべり等防止法第7条			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	
					分野施策	020518 治水・治山対策の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
土砂災害から県民の生命財産を守るため、土砂災害防止施設整備等を計画的に推進し、災害の防止や地域の安全確保を図る。			(1) 事業内容					
(1) 土砂災害防止施設の整備推進			ア 土砂の流出による災害から人命・財産等を守るため、土砂災害防止施設等を施工する。					
受託事業収入減の確定による減額補正 △3,400千円			イ 許可申請や問い合わせに対応するための指定台帳、管理・修繕のための施設台帳を整備する。					
事務費の節減による減額補正 △473千円			(2) 事業計画					
			ア 南小畔川(飯能市)外10箇所 護岸工などの砂防設備を整備する。					
			イ 指定台帳及び施設台帳を整備する。					
			(3) 効果					
			土石流や地すべりによる災害から人命・財産を保護することができる。					
			(4) その他					
			過去の実績					
			(単位: 千円)					
			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事業費			230,000	234,000	458,000	292,635	217,900	
2 事業主体及び負担区分 (県: 10/10)			(5) 補正予算の概要					
			受託事業収入源の確定による減額補正			△3,400千円		
			事務費の節減による減額補正			△473千円		
3 地方財政措置の状況								
砂防事業債								
充当率 90% (通常分90% 財対分0%)								
交付税措置 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
	諸収入	県債						
決定額	△3,873	△3,400					△473	266,027
現計額	269,900	8,400	260,000				1,500	